

令和5年度第2回南相馬市小高区地域協議会 会議録

- 1 日 時：令和5年5月26日（金）
午後2時00分～午後4時30分
- 2 場 所：浮舟文化会館 研修室

【出席委員名 11名】

会 長	林 勝典	委 員	小牛田 一男
副会長	阿部 貞康	委 員	末 芳治
委 員	末永 義人	委 員	飯塚 宏
委 員	小林 友子	委 員	杉 重典
委 員	渡邊 静子	委 員	志賀 由紀夫
委 員	堀内 洋伯		

【欠席委員 4名】

委 員	半谷 善弘	委 員	西山 喜代子
委 員	本田 博信	委 員	半谷 恵美子

●南相馬市職員

小高区役所長	佐々木 忠
小高区地域振興課長	佐藤 克巳
小高区地域振興課おだかぐらし担当課長	志賀 和浩
小高区市民総合サービス課長	高野 真至
小高区地域振興課自治振興担当係長	安部 良一
小高区地域振興課主事	森 和紀（書記）

健康福祉部健康政策課長	鈴木 貴之
健康福祉部健康政策課課長補佐兼健康企画係長	馬場 仁
健康福祉部健康政策課健康企画係主査	加藤 一恵

商工観光部商工労政課人材育成支援担当係長	森田 文香
商工観光部商工労政課企業支援係主事	太田 悟瑠

1. 開 会

○事務局

只今より令和5年度第2回小高区地域協議会を開催いたします。本日の会議の成立要件につきまして、事務局より報告を申し上げます。

本日の欠席委員は、半谷善弘委員、本田博信委員、西山喜代子委員、半谷恵美子委員です。地域協議会委員15名中、11名の出席ということで、過半数を超えております。協議書10(2)により、本日の会議は成立しております。初めに、林会長からご挨拶をお願いいたします。

2. 会長あいさつ

小高区地域協議会 林会長よりあいさつ

3. 議 事

○事務局

議事の進行については、規定により、会長が会議の議長となります。林会長、よろしくお願いいたします。

(1) 議事録署名人の指名

○林会長

それでは、次第により議事を進めてまいります。

はじめに、会議録署名人の指名ですが、会議録署名人は、杉 重典 委員、志賀 由紀夫 委員の2名にお願いします。

(2) 報告事項

報告事項①

南相馬市保健計画 2023（素案）に係るパブリックコメント手続の実施について

○林会長

それでは、報告事項①の「南相馬市保健計画 2023（素案）に係るパブリックコメント手続の実施について」を議題といたします。担当課より説明をお願いします。

健康政策課 資料1により説明

○林会長

それでは、只今の説明について質問があれば、お願いいたします。

○末委員

2点ほど教えていただきたいのだが、まず「サンサンチャレンジ」とはどのようなものですか。

○健康政策課課長補佐兼健康企画係長

サンサンチャレンジとは、毎日体重を測り、自分の適正体重を意識しながら、3か月で3kg減量する取り組みを市で推進するプログラムになっております。体重を測る癖をつけていただき、適正体重に近づける取り組みです。こちらは平成29年から行っており、市内でメタボリックシンドロームが多いことから昨年度から特出しして推進しているものです。

○末委員

令和4年の現状値が1,705人、令和8年の目標値が2,800人となっていますが、これはどのようにして把握しているのですか。また、3kg減少したかどうかは誰かに報告するのですか？

○健康政策課課長補佐兼健康企画係長

基本的にはスマートフォンのアプリを登録していただいています。もしくは紙で記録していただき、3か月で3kg減量を目指して自分で記録していただいております。

○末委員

これは、3kg減少した人に市から何か記念品を贈るなどのことはしているのですか？

○健康政策課課長補佐兼健康企画係長

昨年度は達成した方に景品を贈らせていただきました。今年も2回行うことを予定しているので同様な取り組みを続けたいと考えています。

○末委員

やはり、参加者を増やすためには、参加賞なども大切になると思います。

○健康政策課課長補佐兼健康企画係長

その通りだと思います。景品については予算の範囲内で検討していきます。

○末委員

もう一つは母子健康の施策について書いてありますが、南相馬市の産婦人科の医師の数と病院の数はどの程度あるか分かれば教えてください。

○健康政策課長

産婦人科につきましては、総合病院に2名、市内のクリニックに1名です。小児科については、総合病院に常勤の先生が2名、パートの先生が1名となっています。

○末委員

どこの市町村でも子ども手当などの施策をしようとしています、現状として産婦人科や小児科の医師数は足りているのですか？

○健康政策課長

現状、医師の確保については総合病院での働きかけや、市内でクリニックを開設するにあたっての補助金などで医師の確保に取り組んでいるところです。現在の産婦人科、小児科の先生に加え、福島県立医大から応援の先生に来てもらいながら対応しているところです。

○末委員

南相馬市では、年間どのくらいの出生数があるのですか？それに対して医師は足りているのですか？

○健康政策課課長補佐兼健康企画係長

出生数については、以前300人超えていましたが、正確ではないのですが、令和4年度について280人前後だったと記憶しています。

○末委員

280人生まれるということは、現状の医師の数では大変ではないでしょうか。妊婦さんは結構病院に通うので、その点を考慮すると、医師の確保についても注力していかないといけないと思います。

○健康政策課長

繰り返しになってしまうのですが、クリニック開設の補助金など補助制度を活用しながら、地域医療の維持に取り組んでいきたいと思っています。

○堀内委員

教えてほしいのですが、「国保特定健康診査」の受診率向上が必要とあるのですが、これは社会保険に加入していればそちらの健康診断を受けています

し、国民健康保険に加入している人なら市で分かっていると思うのですが、わざわざ社会保険に加入している人に国保の健康診断の案内が来るのは無駄だと思います。

○健康政策課課長補佐兼健康企画係長

がん検診は、社会保険加入者も対象としていますので、皆さんに送っています。そのため、皆さんに送っていることになります。

○堀内委員

仮に健診受診率向上をするなら、医療機関で患者さんに呼びかけるのも手段の一つだと思います。個人の判断でなかなか健康診断に行けないので、受診率が向上しないのかなと思うので、医療機関と連携するのはどうでしょうか。

○健康政策課課長補佐兼健康企画係長

ご意見の通り、この受診率の低さには色々な原因がありますが、この地域は現在医療費が無料になっており病院に通っているため、健診を受けていないのではないかと推測しています。病院に行くときは特定の病気で行くことが多いので、それ以外について健診を受けることで早期発見できればと思っています。今年度から、医療機関と連携して健診を受けていただけるよう案内する事業を健康づくり課で実施する予定です。自分が受診している病気以外の部分について健診を受けていただけるよう案内をしていきます。生活習慣病など事前に予防できることを早期に判明できるよう、医療機関にも協力を呼び掛けています。

○志賀委員

メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合について、目標値の設定の根拠を教えてくださいたいです。例を挙げると、数字の根拠はどのようなもので、分子、分母がどのような数字なのかを教えてくださいたいです。一般の企業であれば、利益を黒字にするために、売上はどのくらいで、コストをどのくらい抑えて、目標の売り上げにもっていくにはどうすればいいか計画を立てると思うのですが、どのように目標値の設定をしているのでしょうか。

○健康政策課課長補佐兼健康企画係長

別途、パブリックコメントの回答としてご回答させていただきます。

○志賀委員

医療体制について、医師会と市は具体的に協議会などの協議の場は定例的に行っているのでしょうか。行っているのであればどのくらいの頻度で行っているのでしょうか。

○健康政策課課長補佐兼健康企画係長

医師会との連携については、健(検)診や、新型コロナウイルスワクチン接種などの事業ごとに打合せを行っています。看護師については、一か月に1回、五病院で看護師確保などについて打合せを行っています。

○杉委員

要望として捉えていただきたいのですが、国保の人間ドックで、総合病院でもエコー検査ができるようにしてほしいです。

○飯塚委員

ふくしま健民カードはこの計画とは無関係でしょうか。

○健康政策課課長補佐兼健康企画係長

関係しています。県の事業として健民カードを作っています。県から市の方で協力してほしいと要請がありました。サンサンチャレンジや日々の運動をするごとにポイントがたまり、カードの種類が変わります。カードの種類ごとに様々なサービスを受けられるようになっています。

○飯塚委員

ぜひこうしたカードを南相馬市民カードのようなものを作ってほしいです。市が主催するイベントに参加するとポイントが付き、景品と交換できるようなシステムを作ると各種イベントに市民がより参加するようになり、市も誰が参加したか分かるようになるのではないのでしょうか。そういったものを思い切って作るといいと思います。SDGsについても、具体的にはどのようなことをすればいいかわかりやすいようにイベントで行うといいと思います。

○志賀委員

保健計画とは違うのですが、資料の差し替えなどがあるとゴミが増えたりするのでできるだけないようにしてほしいです。

○林会長

意見として、目標達成に向けての手法をはっきりさせてほしいなと思います。男性の肥満はどこでも問題になっていることで、では具体的にどのようなことをすればいいのかを明示してほしいです。また、視覚障がい者に向けてパブリックコメントはどのように対応しているのか知りたいです。他にもホームページにあるというが、高齢者はパソコンを持っていないなどの理由でホームページを見れないので周知方法について工夫をしてほしいです。これは意見として、後日回答という形でよろしくお願いします。

報告事項②

南相馬市地域おこし協力隊活動報告について

○林会長

それでは、報告事項②の「南相馬市地域おこし協力隊活動報告について」を議題といたします。担当課より説明をお願いします。

商工労政課 資料2により説明

○林会長

それでは、只今の説明について質問があれば、お願いいたします。

○末委員

資料の中に、馬小屋と事務所が完成予定とあるが、どこにできるのですか。

○株式会社 小高ワーカーズベース 和田 様

スケジュールが組みなおしになりまして、完成時期は未定です。場所は、JAさんの隣のスペースです。昔、材木置き場だった場所で、現在、空き地になっている場所です。

○末委員

あそこで馬を飼って大丈夫なのですか？

○株式会社 小高ワーカーズベース 和田 様

周辺の方々には説明会などを開かせていただいて、においや砂ぼこりについてはしっかり対策をしてご迷惑をかけないように取り組んでいます。

○小林委員

最初の予定よりも建設資材の値段がすごく上がっていて、予算を超えたり、場所を変更したりしている関係で遅れているようです。

○志賀委員

靴のお値段はいくらですか？

○地域おこし協力隊 安藤様

私の靴は私1人で全行程行っていて、すべて手縫いで行っています。紳士靴の価格が1足27万5千円です。婦人の靴が機械の手を借りる関係上、税込みで8万円を予定しています。

○末委員

売れるんですか？

○地域おこし協力隊 安藤様

このオーダー靴業界では、すべて手縫いで行う「フルハンド」が27万5千円は比較的安いです。

○末委員

お金を持ってる人もいるものですね。

○地域おこし協力隊 安藤様

20年、30年履き続けられるような靴を作りたいと思っています。

また、修理もできますので、同じように同じ道具で対応します。

○林会長

手作りだと高くなってしまうんだよね。

○地域おこし協力隊 安藤様

そうですね。手作業の部分とやはり素材もいいものを使っているので高くなっています。

○志賀委員

説明のあったヨガのことについて、今小高区内でヨガをしている人と被るのではないですか？

○地域おこし協力隊 寺本様

時間帯を週末や平日の夜などに行いながら、現状の層とは別の方にアプローチしようと考えています。内容もイスを使う初心者でも簡単にできるチェアヨガや、女性向けの更年期対策のヨガなど目的別でも行っていきたいと考えています。

○志賀委員

ヨガ教室などを開くときに資格などは必要なのですか？

○地域おこし協力隊 寺本様

資格は必ずしも必要ではないのですが、資格を持っている方が一般的です。また、私は資格を持っています。

○堀内委員

地域おこし協力隊の事業で小高区の現状を見て、自己満足の活動ではなくて、地域の人ともっと関わってほしいなと個人的に思います。街場で集まる機会を周知して、機会を作るとより地域おこしにつながると思います。

○株式会社 小高ワーカーズベース 和田 様

十分に周知が行き届いていないことは承知しています。年間、起業家1人1回は市民交流イベントをやらせていただいてまして、報告会なども行っています。最終的に誤解を恐れず言えば、ここで起業して定着してもらうことが一番の成果かなと思っています。1年2年ではなかなか軌道に乗せるのは難しいのですが、厩舎ができる機会などを通してそうしたことをやっていこうと思います。

○林会長

なければ以上で終わりますが、今後とも小高区の中に入ってぜひ活動をしてほしいなと思います。何か困ったことがあったら、区役所に相談に来てほしいなと思います。以上で報告事項を終わります。

4. 次回開催について

○林会長

それでは次に、「次回会議開催について」を議題といたします。事務局からの説明をお願いします。

○事務局

事務局より、「次回会議開催について」ご連絡いたします。

次回は6月30日（金）午後2時から、浮舟文化会館研修室にて開催いたします。6月は議会が開会されるため、例年行われておりませんが、学校教育課より開催依頼がありましたので、臨時で実施いたします。

通知等は後日郵送いたします。よろしくお願いいたします。

○林会長

他に何かありますでしょうか。

○阿部委員

教育委員会からの案件とは何ですか？

○事務局

昨年度学校教育課から報告がありました、「八沢小学校と鹿島小学校の統合のパブリックコメント手続の実施について」です。

○林会長

その他ございませんか。なければ事務局にお返しします。

5. 閉 会

○事務局

以上をもちまして、令和5年度第2回南相馬市小高区地域協議会を閉じさせていただきます。ありがとうございました。

令和5年度第2回小高区地域協議会会議録

小高区地域協議会長 林 勝典

会議録署名人 杉 重典

会議録署名人 志保由紀氏

